

4. 八幡浜市

八幡浜市管内の立入困難海岸での漂着ごみ堆積地点は、図4に示すとおりである。また、各地点の評価ランクは、表5に示すとおりである。八幡浜市管内の立入困難海岸で確認できた漂着ごみ堆積地点は、66カ所であった。

66カ所の評価ランクはランク5～ランク2,000の結果であった。66カ所の評価ランクを合計すると8,100となり、5.5mの和船810隻分(軽トラック810台分)にあたる。

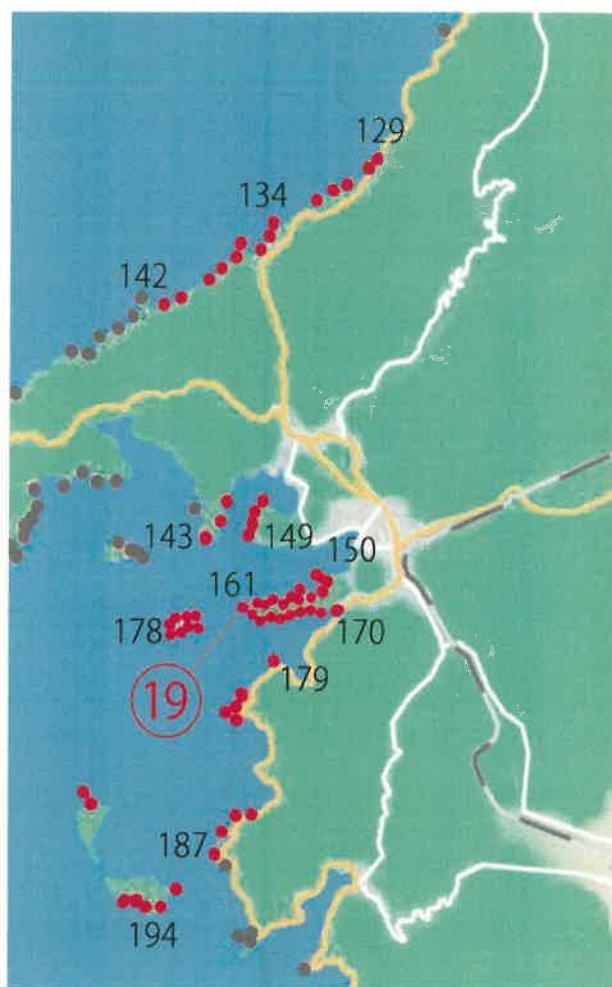


図4 漂着ごみ堆積地点

表5 八幡浜市各地点評価ランク

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
129	1 0		139	2 0	
130	2 0		140	2 0	
131	1 0		141	4 0	
132	5 0 0		142	2 0	
133	2 0		143	3 0	
134	4 0		144	8 0	
135	5 0 0		145	8 0	
136	4 0		146	5 0	
137	2 0		147	1 2 0	
138	5 0		148	1 5 0	

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
149	8 0		159	2 0	
150	2 0		160	1 0	
151	5 0		161	3 1 0	①9
152	3 0		162	1 0	
153	4 0		163	1 0	
154	8 0		164	2 0	
155	1 0		165	1 0	
156	1 0		166	1 0	
157	1 0		167	1 0	
158	1 0		168	5	

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
169	5		179	2 0	
170	1 0		180	3 0	
171	1 0		181	2 0	
172	1 0		182	5 0	
173	1 0		183	1 5 0	
174	1 0		184	2 0 0	
175	3 0		185	5 0	
176	5 0		186	1 2 0	
177	1 0		187	1 0 0 0	
178	1 0		188	3 0	

番号	ランク評価	備考	番号	ランク評価	備考
189	400				
190	2000				
191	600				
192	400				
193	200				
194	100				

八幡浜市評価ランク合計【8,100】

漂着ごみの種類で見ると、流木、発砲スチロール製フロート、プラスチック製浮子（ブイ）、ペットボトル、硬質プラスチック破片（バケツ、カゴ等の破片）が多く確認できた。また、発砲スチロール製フロート等は全地点に漂着しており1カ所あたりの個数は1～20個程度であった。



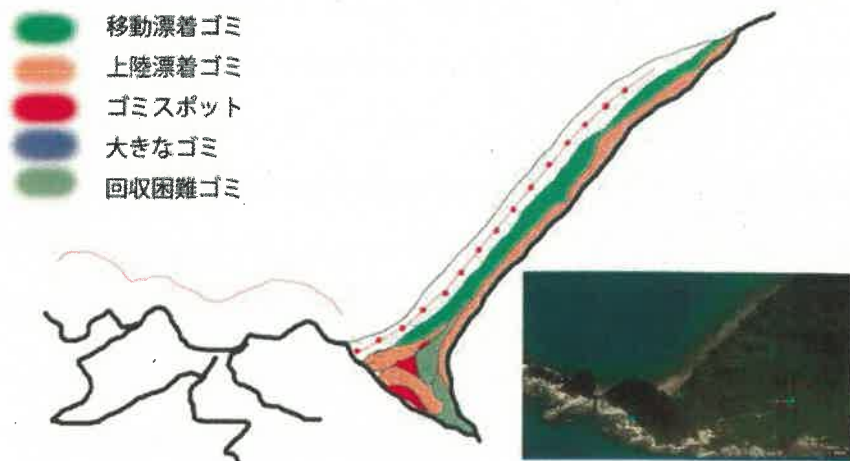


66カ所のうち、1地点において上陸調査を実施した。上陸調査の結果は以下のとおりである。

上陸調査⑱ 八幡浜市 浜辺平面図

緯度 北緯 33 度 44 分 21 秒 79

経度 東経 132 度 38 分 45 秒 04



【海岸全体の評価ランクの判定】

地点⑱ 海岸の長さ 140m

西側から 10mごとの評価ランク

50 : 120 : 50 : 20 : 20 : 15 : 5 : 5 : 5 : 5 : 5 : 5 : 5 : 0 = 【310】

【310】 =  31 艘分

5.5mの和船
(軽トラック31台分)

